

評 価 結 果

農業農村整備事業等再評価結果書(案)

評価主体	都道府県名	事業名	地区名	事業主体名	項 目													事業主体の実 施 方 針	事業主体の 予算要求方針	技 術 検 討 会 の 意 見	補助金交付の方針	備 考
					ア		イ		ウ		エ			オ	カ	キ	ク					
					①	②	①	②	①	②	①	②	B/C				その他					
関東農政局	千葉県	農業競争力強化農地整備事業	篠本新井	千葉県	○	○	○	－	○	○	○	○	1.08	○	○	○	－	継続する	H31年度予算を 要求する	本地区は、現在までに区画整理、用水路整備及び暗渠排水整備はほぼ完了しており、農道整備を残すだけとなっている。また、本事業により区画整理及び暗渠排水整備が行われた農地では、営農に係る機械経費の削減や担い手への農地利用集積による経営規模の拡大が進むなどの事業効果が見られている。 地元も早期完了を要望しており、完了に向けて事業を継続する。	予算を割り当てる	
北陸農政局	新潟県	農業競争力強化農地整備事業	道上	新潟県	○	○	○	－	○	○	○	○	1.24	○	○	○	○	継続する	H31年度予算を 要求する	本地区は、区画整理については完了しており、本事業を契機にした個別経営体と農業法人への農地集積や生産性の向上などの事業効果が順調に発現してきている。また、暗渠排水による汎用化により、複合営農が促進され、担い手農家の経営基盤の強化も進んでいる。 引き続き、残事業の早期完了に向けて事業を継続する。	予算を割り当てる	
北陸農政局	新潟県	農業競争力強化農地整備事業	加治川右岸	新潟県	○	○	○	－	○	○	○	○	1.17	○	○	○	○	継続する	H31年度予算を 要求する	本地区は、区画整理については完了しており、本事業を契機に設立された農業法人等への農地集積や生産性の向上などの事業効果が順調に発現してきている。また、暗渠排水による汎用化により、複合営農が促進され、担い手農家の経営基盤の強化も進んでいる。 引き続き、残事業の早期完了に向けて事業を継続する。	予算を割り当てる	
北陸農政局	新潟県	農業競争力強化農地整備事業	米倉	新潟県	○	○	○	－	○	○	○	○	1.36	○	○	○	○	継続する	H31年度予算を 要求する	本地区は、区画整理については完了しており、本事業を契機に設立された農業法人等への農地集積や生産性の向上などの事業効果が順調に発現してきている。また、暗渠排水による汎用化により、複合営農が促進され、担い手農家の経営基盤の強化も進んでいる。 引き続き、残事業の早期完了に向けて事業を継続する。	予算を割り当てる	
北陸農政局	新潟県	農業競争力強化農地整備事業	三和中部第1	新潟県	○	○	○	－	○	○	○	○	1.43	○	○	○	○	継続する	H31年度予算を 要求する	本地区は、区画整理については完了しており、本事業を契機に設立された農業法人等への農地集積や生産性の向上などの事業効果が順調に発現してきている。また、暗渠排水による汎用化により、複合営農が促進され、担い手農家の経営基盤の強化も進んでいる。 引き続き、残事業の早期完了に向けて事業を継続する。	予算を割り当てる	
東北農政局	岩手県	水利施設等保全高度化事業	奥中山中央	岩手県	○	○	○	○	○	○	○	○	2.25	○	○	○	○	継続する	H31年度予算を 要求する	本地区は、現在までに整備をほぼ完了しており、用水管理施設の一部の整備を残すだけとなっている。 本事業により既に畑地かんがい施設の整備が行われた地域では、高収益作物の計画的な生産が可能になるとともに、品質の向上が図られ、農業経営の安定化にも寄与している。 引き続き、コスト縮減に努めつつ、完了に向けて事業を継続する。	予算を割り当てる	
関東農政局	茨城県	水利施設等保全高度化事業	霞ヶ浦用水Ⅲ期	茨城県	○	○	○	○	○	○	○	○	1.45	○	○	○	－	継続する	H31年度予算を 要求する	本地区は、現在までに用水路整備は完了に近づいており、平成35年度までにすべての工事を完了する予定である。また、本事業で安定的な用水が確保されることにより、農作物生産量の増加が図られる見込みである。 地元も本事業整備を強く要望しており、完了に向けて事業を継続する。	予算を割り当てる	

評価主体	都道府県名	事業名	地区名	事業主体名	項目													事業主体の実施方針	事業主体の予算要求方針	技術検討会の意見	補助金交付の方針	備考
					ア		イ		ウ		エ			オ	カ	キ	ク					
					①	②	①	②	①	②	①	②	B/C				その他					
関東農政局	茨城県	水利施設等保全高度化事業	三美	茨城県	○	○	○	○	○	○	○	○	1.47	○	○	○	－	継続する	H31年度予算を要求する	本地区は、現在までに区画整理及び用水路整備はほぼ完了しており、末端排水路及びパイプライン残路線の整備を残すだけとなっている。また、本事業により既に区画拡大等の整備が行われた農地では、担い手への農地利用集積による経営規模の拡大が進むなどの事業効果が見られている。 地元も早期完了を要望しており、完了に向けて事業を継続する。	予算を割り当てる	
関東農政局	茨城県	水利施設等保全高度化事業	東成井西部	茨城県	○	○	○	○	○	○	○	○	1.44	○	○	○	－	継続する	H31年度予算を要求する	本地区は、現在までに区画整理及び用水路整備はほぼ完了しており、パイプラインの残路線及び農道整備を残すだけとなっている。また、本事業により既に区画拡大等の整備が行われた農地では、高収益作物の作付け増加や農作業の効率化が進むなどの事業効果が見られている。 地元も早期完了を要望しており、完了に向けて事業を継続する。	予算を割り当てる	
関東農政局	静岡県	水利施設等保全高度化事業	加瀬沢	静岡県	○	○	○	－	○	○	○	○	1.22	○	○	○	－	継続する	H31年度予算を要求する	本地区は、現在までに区画整理及び用水路整備はほぼ完了しており、一部区画整理及び農道整備を残すだけとなっている。また、本事業により既に区画拡大や平坦化が行われた農地では、ほ場へのアクセスの向上による作業の効率化や担い手への農地利用集積による経営規模の拡大が進むなどの事業効果が見られている。 地元も早期完了を要望しており、完了に向けて事業を継続する。	予算を割り当てる	
北陸農政局	新潟県	水利施設等保全高度化事業	佐渡	新潟県	○	○	○	○	○	○	○	○	1.11	○	○	○	○	継続する	H31年度予算を要求する	本地区は、関連事業である国営かんがい排水事業は既に完了しており、水源施設のダムから本事業により敷設したパイプラインにより安定的かつ効率的な用水供給を通じて、農業生産性向上に係る効果を順次発現している。 引き続き、コスト縮減に努めつつパイプラインの敷設及び水管理施設の整備を平成33年度までに完了させるよう、関係機関と連携し計画的な事業推進を図る。	予算を割り当てる	
九州農政局	熊本県	水利施設等保全高度化事業	花房中部2期	熊本県	○	○	○	○	○	○	○	○	1.04	○	○	○	○	継続する	H31年度予算を要求する	本地区は、換地に係る合意形成や埋蔵文化財の盛土材確保に時間を要したが、これまでに区画整理及び農業集落道は概ね完了している。 引き続き、事業の計画的な実施に努め、完了に向けて事業を継続する。	予算を割り当てる	
九州農政局	鹿児島県	水利施設等保全高度化事業	第二鹿屋	鹿児島県	○	○	○	○	○	○	○	○	1.41	○	○	○	－	継続する	H31年度予算を要求する	本地区は、これまで主要工事である用水施設はほぼ完了している。地元は畑作物の収量増加、品質向上及び高収益作物の作付け拡大等を期待している。 引き続き、事業の計画的な実施に努め、完了に向けて事業を継続する。	予算を割り当てる	
九州農政局	鹿児島県	水利施設等保全高度化事業	第一母志	鹿児島県	○	○	○	○	○	○	○	○	1.14	○	○	○	○	継続する	H31年度予算を要求する	本地区は、これまで土層改良は概ね完了している。地元は畑地かんがい用水を活用した高収益作物栽培による増収等を通じて安定した農業経営を進めるため、事業の推進を希望している。 引き続き、赤土等流出防止対策等の環境に配慮しつつ、事業の計画的な実施に努め、完了に向けて事業を継続する。	予算を割り当てる	
九州農政局	鹿児島県	水利施設等保全高度化事業	第一浅間	鹿児島県	○	○	○	○	○	○	○	○	1.49	○	○	○	○	継続する	H31年度予算を要求する	本地区は、これまで農道及び土層改良は概ね完了している。地元は畑地かんがい用水を活用した高収益作物栽培による増収等を通じて安定した農業経営を進めるため、事業の推進を希望している。 引き続き、赤土等流出防止対策等の環境に配慮しつつ、事業の計画的な実施に努め、完了に向けて事業を継続する	予算を割り当てる	

評価主体	都道府県名	事業名	地区名	事業主体名	項 目													事業主体の実 施 方 針	事業主体の 予算要求方針	技 術 検 討 会 の 意 見	補助金交付の方針	備 考
					ア		イ		ウ		エ			オ	カ	キ	ク					
					①	②	①	②	①	②	①	②	B/C				その他					
九州農政局	鹿児島県	水利施設等保全高度化事業	曾於南部	鹿児島県	○	○	○	○	○	○	○	○	1.82	○	○	○	○	継続する	H31年度予算を 要求する	本地区は、関連事業である国営事業の完了後10年が経過し、用水施設はほぼ完了しており、地元では地域農業を支えるため、畑地かんがい用水の活用により、お茶、野菜等を中心とした安定した農業を推進している。 引き続き、残事業の平成31年度完了に向けて事業を継続する。	予算を割り当てる	
北陸農政局	新潟県	農村地域防災減災事業	新発田東部	新潟県	○	○	○	－	○	○	○	○	1.35	○	○	○	－	継続する	H31年度予算を 要求する	本地区は、導水路工事に際して、水道管及び電力柱の移設工事に係る関係機関との協議・調整やそれに伴う借地交渉の難航ならびに厳しい財政事情から事業が遅延したものの、排水機場及び導水路の整備は完了しており、湛水被害改善の事業効果は確実に発現している。 引き続き、事業の早期完了に向けて事業を継続する。	予算を割り当てる	
九州農政局	福岡県	農村地域防災減災事業	筑後西部前期	福岡県	○	○	○	○	○	○	○	○	1.75	○	○	○	○	継続する	H31年度予算を 要求する	本地区は、近年集中豪雨等の異常気象が頻発している状況であり、水路整備は、地域の洪水調整機能の保全・強化や、農業経営の安定と国土保全を図るため重要である。 引き続き、事業を計画的に推進し、完了に向けて事業を継続する。	予算を割り当てる	
九州農政局	熊本県	農村地域防災減災事業	大開2期	熊本県	○	○	○	○	○	○	○	○	1.32	○	○	○	－	継続する	H31年度予算を 要求する	本地区は、施設栽培が増加している地域であり、関連他事業である河川改修事業に伴う用地取得が難航し、進捗が遅れている。 地元の強い要望も踏まえ、湛水被害を防止することにより地域の農業経営の安定と国土保全を図るため、関連他事業との調整を図りつつ、事業を計画的に推進し、完了に向けて事業を継続する。	予算を割り当てる	